

3-2 社会的状況

1) 人口

佐伯区、西区、安佐南区及び広島市の平成 19 年における区別面積及び世帯数、人口を表 3-2-1 に示す。広島市(8 区)に対して、佐伯区は面積で市内 2 番目(24.8%)、人口で 5 番目(11.7%)、西区は面積で市内 6 番目(3.9%)、人口で 2 番目(15.9%)、安佐南区は面積で市内 3 番目(12.9%)、人口で 1 番目(19.0%)の規模を有す区である。

表3-2-1 面積・人口・世帯数

行政区	面積 (km ²)	割合 (%)	世帯数 (戸)	人口 (人)			
				総数		男	女
					割合 (%)		
全市	905.13	—	507,573	1,161,726	—	563,753	597,973
佐伯区	224.10	24.8	53,835	135,955	11.7	66,440	69,515
西区	35.67	3.9	85,128	185,066	15.9	89,631	95,435
安佐南区	117.19	12.9	89,272	220,606	19.0	109,054	111,552

※ 面積は平成 19 年 10 月 1 日現在、世帯数及び人口は平成 18 年 12 月 31 日現在

資料：「第 29 回広島市統計書 平成 19 年度版(2007 年)」広島市

2) 産業

(1) 産業別従事者数

佐伯区、西区、安佐南区及び広島市の産業別事業所数及び従事者数を表 3-2-2 に示す。これによると、佐伯区、西区、安佐南区ともに、事業所数、従業員数は卸売・小売業が全体の 25～35%前後を占め、最も多くなっている。また、広島市についてもほぼ同様の値となっている。

表3-2-2 産業別事業所数・従事者数

産業大分類	佐伯区		西区		安佐南区		全市	
	事業所数	従事者数	事業所数	従事者数	事業所数	従事者数	事業所数	従事者数
全 産 業	4,499	35,366	8,795	93,985	6,716	62,918	55,195	575,795
農 林 漁 業	12	124	19	157	8	107	78	714
鉱 業	—	—	1	14	—	—	6	75
建 設 業	517	2,977	753	7,227	819	5,570	4,641	42,507
製 造 業	208	3,001	528	10,711	389	5,979	2,762	59,005
電気・ガス・熱供給・水道業	4	31	8	114	5	230	66	4,639
情 報 通 信 業	28	308	123	2,454	52	523	827	17,567
運 輸 業	76	1,312	211	6,798	231	3,267	1,266	28,850
卸 売 ・ 小 売 業	1,181 (26.3)	9,130 (25.8)	3,168 (36.0)	31,863 (33.9)	1,817 (27.1)	17,809 (28.3)	15,852 (28.7)	141,127 (24.5)
金 融 ・ 保 険 業	67	591	106	1,019	79	799	915	17,492
不 動 産 業	397	833	331	1,409	552	1,306	3,344	12,494
飲 食 店 ・ 宿 泊 業	524	3,035	927	5,010	694	4,677	8,385	47,758
医 療 ・ 福 祉	329	5,626	563	7,616	484	6,727	3,484	55,610
教 育 ・ 学 習 支 援 業	275	2,643	291	3,923	308	5,623	2,080	29,041
複 合 サ ー ビ ス 業	24	441	67	896	36	1,057	355	5,516
サ ー ビ ス 業 (他に分類されないもの)	840	4,695	1,685	13,853	1,228	8,426	10,939	95,002
公務(他に分類されないもの)	17	619	14	921	14	818	195	18,398

※1 平成 18 年 10 月 1 日現在。

※2 () は全産業のうち、卸売・小売業が占める割合を表す。

資料：「第 29 回広島市統計書 平成 19 年度版(2007 年)」広島市

(2) 農業

佐伯区、西区、安佐南区及び広島市の平成 17 年における販売農家の農家数等を表 3-2-3 に示す。これによると、農家数では、佐伯区、西区、安佐南区ともに、第 2 種兼業農家の戸数の割合が 55～65%前後を占め、最も多くなっている。また、経営耕地面積については、佐伯区、安佐南区が田の割合が 70%超と最も高く、西区では田の割合と畑の割合が 40%弱とほぼ同割合を占めている。なお、広島市についても田の割合が約 80%で最も高く、佐伯区及び安佐南区とほぼ同様の値となっている。

表3-2-3 農家数・農業人口・経営耕地面積（平成17年）

区分	専業・兼業別農家数（戸）				農業就業人口 （人）	経営耕地面積（アール）			
	総数	専業 農家	第 1 種 兼業農家	第 2 種 兼業農家		総数	田	畑	樹園他
全市	2, 451	748 (30.5)	163 (6.7)	1, 540 (62.8)	23, 846	117, 105	92, 483 (79.0)	20, 063 (17.1)	4, 559 (3.9)
佐伯区	448	105 (23.4)	35 (7.8)	308 (68.8)	4, 485	23, 635	18, 738 (79.2)	3, 941 (16.7)	956 (21.0)
西区	90	33 (36.7)	7 (7.8)	50 (55.6)	732	3, 511	1, 272 (36.2)	1, 328 (37.8)	911 (25.9)
安佐南区	694	237 (34.1)	61 (8.8)	396 (57.1)	5, 233	27, 252	19, 432 (71.3)	6, 978 (25.6)	842 (3.1)

※1 第 1 種兼業農家とは、自家農業を主とする兼業農家、第 2 種兼業農家とは自家農業を従とする兼業農家をいう。

※2 () は農家数及び経営耕地面積について、各項目の占める割合を表す。

資料：「第 29 回広島市統計書 平成 19 年度版（2007 年）」広島市

(3) 工業

佐伯区、西区、安佐南区及び広島市の平成 18 年における事業所数等を表 3-2-4 に示す。これによると、製造品出荷額は、安佐南区が事業所数当たりで 97,564 万円、従業員一人当たりで 4,364 万円と最も高くなっている。なお、広島市については一人当たりの出荷額は、安佐南区とほぼ同様の値であるが、事業所当たりの出荷額が 150,385 万円と、他 3 区に比べて 1.5～3 倍近くなっている。

表3-2-4 事業所数・従業者数・製造品出荷額

区分	事業所数		従業者数		製造品出荷額等 （万円）
	総数（所）	一所当たりの出荷額 （万円）	総数（人）	一人当たりの出荷額 （万円）	
全市	1, 479	150, 385	52, 715	4, 219	222, 420, 045
佐伯区	119	49, 464	3, 398	1, 732	5, 886, 218
西区	293	92, 815	8, 873	3, 045	27, 194, 663
安佐南区	159	97, 564	3, 555	4, 364	15, 512, 645

※ 平成 18 年 12 月 31 日現在。

資料：「第 29 回広島市統計書 平成 19 年度版（2007 年）」広島市

(4) 商業

佐伯区、西区、安佐南区及び広島市の平成 16 年における商店数等を表 3-2-5 に示す。これによると、西区が卸売業の商店数 27.5%、年間商品販売額 23.0%、小売業の商店数 14.8%を占め、最も高くなっている。小売業の年間商品販売額は西区及び安佐南区が約 15%と、ほぼ同様の値となっている。

表3-2-5 事業所数・従業者数・年間商品販売額

区 分		事業所数 (店)		従業者数 (人)	年間商品販売額 (万円)	
			割合 (%)			割合 (%)
卸 売 業	全市	5,145	—	56,600	665,744,650	—
	佐伯区	189	3.7	1,396	10,108,617	1.5
	西区	1,415	27.5	19,432	153,177,155	23.0
	安佐南区	385	7.5	4,118	23,055,841	3.5
小 売 業	全市	9,848	—	73,721	137,246,663	—
	佐伯区	893	9.1	6,736	11,366,801	8.3
	西区	1,458	14.8	10,747	20,800,955	15.2
	安佐南区	1,270	12.9	11,578	21,652,993	15.8

※ 平成 16 年 6 月 1 日現在。

資料：「第 29 回広島市統計書 平成 19 年度版 (2007 年)」広島市

3) 土地利用

(1) 地目別土地利用

佐伯区、西区、安佐南区及び広島市の地目別土地利用面積を表 3-2-6 に示す。これによると、佐伯区及び安佐南区は山林の面積がそれぞれ 78.4%、54.1%、西区は宅地の面積が 71.3%と、最も多くなっている。広島市については、山林の面積が 64.9%を占め、最も多くなっている。

表3-2-6 地目別土地利用面積

単位：千 m²

地 目	全市		佐伯区		西区		安佐南区	
		割合 (%)		割合 (%)		割合 (%)		割合 (%)
総 数	424,251	—	107,730	—	15,762	—	58,482	—
宅 地	81,581	19.2	10,761	10.0	11,235	71.3	15,287	26.1
田	30,618	7.2	5,506	5.1	150	1.0	4,249	7.3
畑	14,384	3.4	2,522	2.3	661	4.2	2,278	3.9
山 林	275,161	64.9	84,543	78.4	2,358	15.0	31,658	54.1
原 野	4,388	1.0	1,272	1.2	19	0.1	292	0.5
池 沼	41	0.01	10	0.01	—	—	12	0.02
塩田、牧場、鉱泉地	0	0.0	0	0.0	—	—	—	—
雑 種 地	15,871	3.7	3,025	2.8	1,080	6.9	4,587	7.8
軌 道 用 地	2,207	0.5	91	0.1	259	0.2	119	0.2

※ 平成 19 年 1 月 1 日現在。

資料：「第 29 回広島市統計書 平成 19 年度版 (2007 年)」広島市

(2) 土地利用計画

①都市計画

佐伯区、西区、安佐南区及び広島市の都市計画区域及び用途地域の指定状況を表 3-2-7 に示す。これによると、佐伯区の用途地域については、第一種低層住居専用地域が 32.3%を占め、西区及び安佐南区の用途地域については、第一種住居地域がそれぞれ 22.6%、32.8%と最も多くなっている。広島市については、第一種住居地域が 29.3%と最も多くなっている。

また、事業計画地周辺の用途地域指定状況を図 3-2-1 に示す。事業計画地は市街化調整区域となっている。

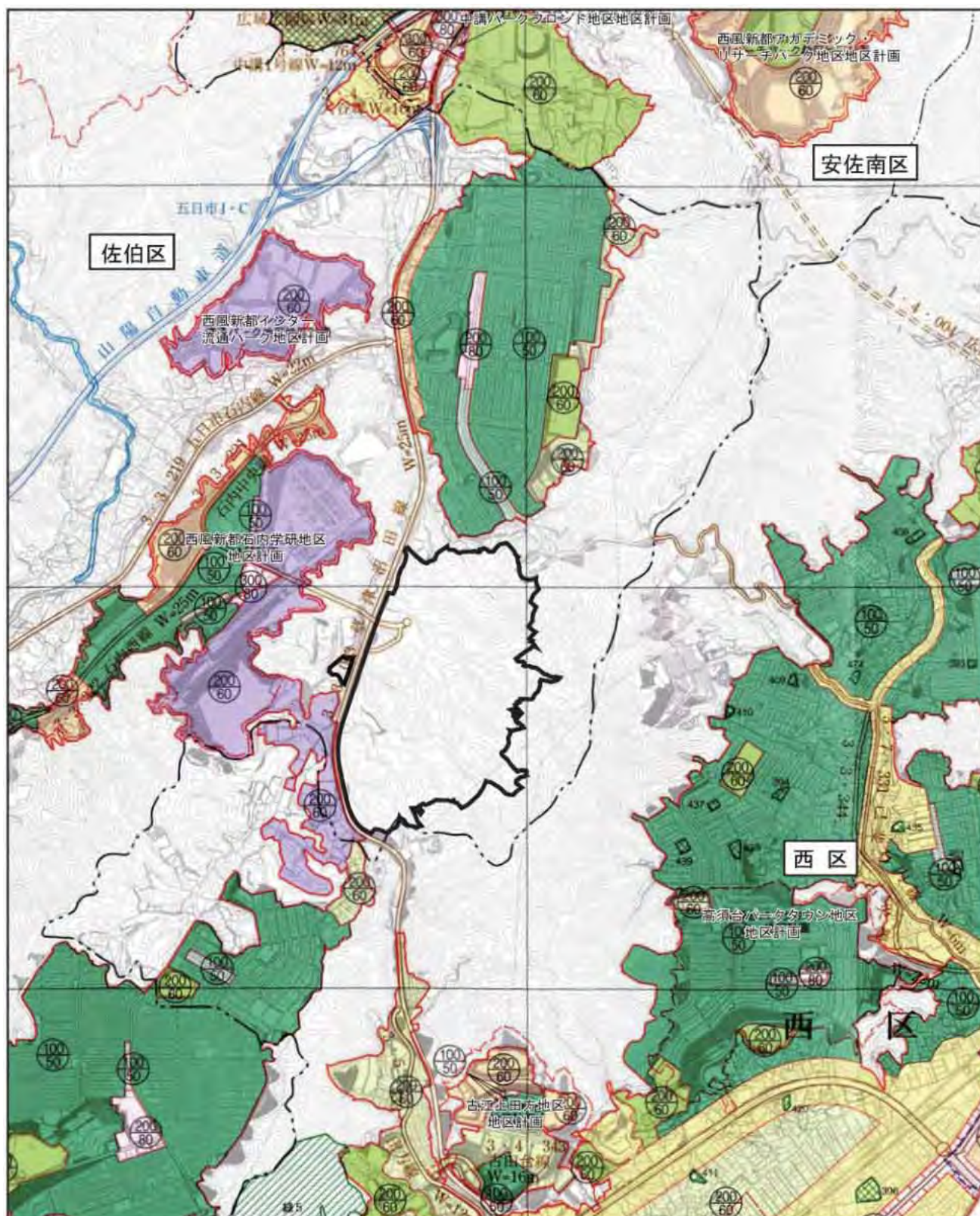
表3-2-7 都市計画区域及び用途地域（平成18年度）

単位：ha

項 目		全市	佐伯区	西区	安佐南区
都市計画区域	総 面 積	42,982	9,176	3,567	7,471
	市 街 化 区 域	15,866	1,817	2,358	3,468
	市 街 化 調 整 区 域	24,047	4,290	1,209	4,003
用途地域	総 面 積	15,866	1,817	2,358	3,468
	第一種低層住居専用地域	3,474 (21.9)	586 (32.3)	491 (20.8)	984 (28.4)
	第二種低層住居専用地域	26 (0.2)	7 (0.4)	5 (0.2)	8 (0.2)
	第一種中高層住居専用地域	795 (5.0)	112 (6.2)	121 (5.1)	211 (6.1)
	第二種中高層住居専用地域	1,376 (8.7)	331 (18.2)	114 (4.8)	257 (7.4)
	第一種住居地域	4,645 (29.3)	414 (22.8)	533 (22.6)	1,136 (32.8)
	第二種住居地域	1,071 (6.8)	44 (2.4)	257 (10.9)	280 (8.1)
	準 住 居 地 域	68 (0.4)	11 (0.6)	—	14 (0.4)
	近 隣 商 業 地 域	1,215 (7.7)	110 (6.1)	200 (0.8)	294 (8.5)
	商 業 地 域	700 (4.4)	29 (1.6)	87 (3.7)	21 (0.6)
	準 工 業 地 域	1,468 (9.3)	152 (8.4)	456 (19.3)	108 (3.1)
	工 業 地 域	728 (4.6)	20 (1.1)	46 (2.0)	156 (4.5)
	工 業 専 用 地 域	300 (1.9)	—	49 (2.1)	—

※ () は用途地域において、各項目の占める割合を表す。

資料：「第 29 回広島市統計書 平成 19 年度版（2007 年）」広島市



- 凡 例
- | | |
|--------------|--------|
| ○ 事業計画地 | 都市計画区域 |
| --- 行政区境界 | 準住居地域 |
| 第一種低層住居専用地域 | 近隣商業地域 |
| 第二種低層住居専用地域 | 商業地域 |
| 第一種中高層住居専用地域 | 準工業地域 |
| 第二種中高層住居専用地域 | 工業地域 |
| 第一種住居地域 | 工業専用地域 |
| 第二種住居地域 | |

資料：「広島市都市計画総括図」（平成19年）（財）広島市都市整備公社

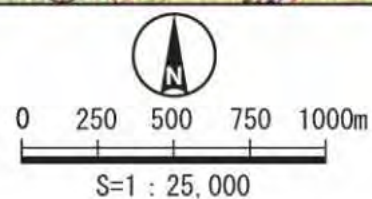
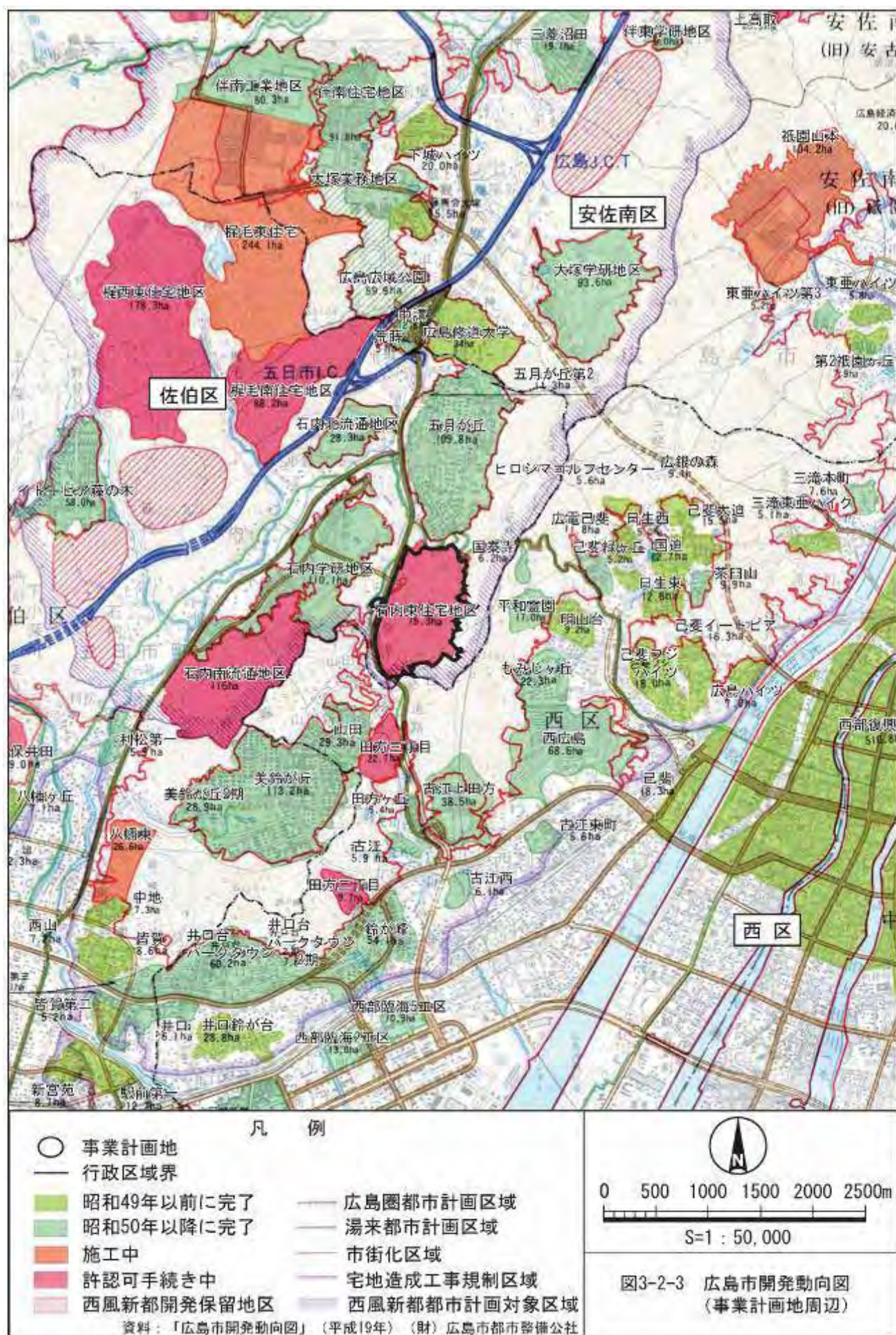


図3-2-1 用途地域指定状況
（事業計画地周辺）

②西風新都の都市づくり

広島市では現在、安佐南区沼田地区及び佐伯区石内地区（約 4,570ha）において、広島市全体の均衡ある発展に寄与する区域として「住み、働き、学び、憩う」という複合機能を備えた新たな都市拠点、西風新都の建設を進めている。西風新都の開発事業の概要を図 3-2-2 に、広島市開発動向図を図 3-2-3 に示す。

当該事業計画地は、平成 20 年 2 月に策定された「ひろしま西風新都都市づくり推進プラン」において示されている石内東住宅地区である。この地区における土地利用方針では、「住宅系の土地利用の他、五日市インターチェンジに近接した立地特性を生かし、商業・業務系や工業・流通系の複合的な土地利用を図る。」とされている。



4) 水域利用

事業計画地周辺の流域は二級河川八幡川水系に属しており、事業計画地西側に石内川が流れ、梶毛川と合流したのちに八幡川本流へと注いでいる。なお、これらの河川には内水面漁業権は設定されていない。

5) 交通

(1) 道路

道路の概況を表 3-2-8 に、「平成 17 年度道路交通センサス」の結果を表 3-2-9 に示す。また、事業計画地周辺の道路概要図を図 3-2-4 に示す。これによると、国道は全延長にわたって舗装されており、県道、市道においてもほぼ 100%の割合で舗装整備されている。また、事業計画地周辺では、事業計画地南側を東西に走る一般国道 2 号（西広島バイパス）の交通量が最も多くなっている（自動車類合計：61,169 台）。

表3-2-8 道路の概況

区分	路線数	延長		舗装道		砂利道		舗装率 (延長比) (%)
		延長 (m)	面積 (㎡)	延長 (m)	面積 (㎡)	延長 (m)	面積 (㎡)	
総数	14,780	4,262,490	29,789,105	3,996,853	29,115,713	265,637	673,392	93.7
国道	9	161,725	2,504,427	161,725	2,504,427	—	—	100.0
県道	52	413,116	4,318,869	409,291	4,305,582	3,825	13,287	99.1
市道	14,719	3,687,649	22,965,809	3,425,837	22,305,704	261,812	660,105	92.9
(佐伯区)	1,925	572,518	3,242,719	515,377	3,096,316	57,141	146,403	90.0
(西区)	1,977	476,625	3,963,656	468,198	3,936,818	8,427	26,838	98.2
(安佐南区)	3,066	715,453	3,981,823	664,197	3,868,244	51,256	113,579	92.8

※ 平成 19 年 4 月 1 日現在。

※ () は市道の内数。

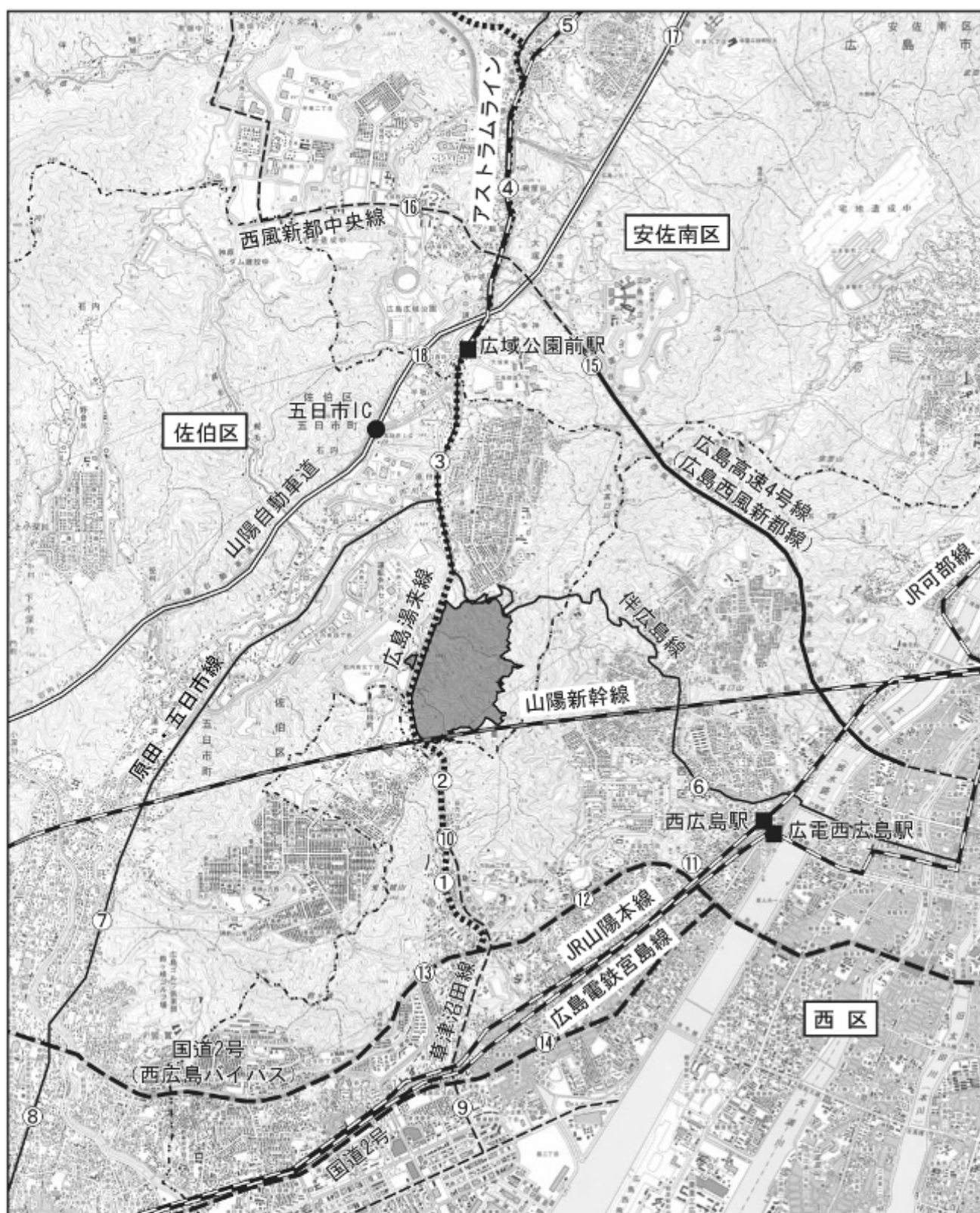
資料：「第 29 回広島市統計書 平成 19 年度版（2007 年）」広島市

表3-2-9 交通量調査（平成17年度）

単位：台/12時間（平日）

番号	路線名	観測箇所	自転車 車類	動力付 二輪車	自動車類				自動車 類合計
					乗用車	バス	小型貨物車	普通貨物車	
1	広島湯来線	西区田方2丁目	27	959	11,668	114	4,129	3,775	19,686
2	〃	西区田方3丁目	23	1,081	15,437	145	5,360	4,899	25,841
3	〃	佐伯区五日市町石内	117	1,789	27,334	313	8,949	7,032	43,628
4	〃	安佐南区沼田町大塚	184	1,243	15,593	144	4,483	2,960	23,180
5	伴広島線	安佐南区沼田町伴	397	1,130	15,255	89	4,104	2,173	21,621
6	〃	西区己斐中1丁目	131	2,517	6,749	369	1,762	210	9,090
7	原田五日市線	佐伯区八幡東3丁目	407	1,352	19,176	194	4,714	2,599	26,683
8	〃	佐伯区五日市中央5丁目	1,754	1,220	10,660	95	2,314	412	13,481
9	草津沼田線	西区草津町2丁目	527	716	8,447	64	2,142	1,722	12,375
10	〃	西区田方3丁目	3	114	3,650	17	1,402	1,189	6,258
11	一般国道2号 (西広島バイパス)	西区庚午北4丁目	0	1,011	24,386	146	4,391	4,491	33,414
12	〃	西区古江東町	0	1,444	42,862	650	10,828	6,829	61,169
13	〃	西区田方1丁目	0	1,098	28,438	335	16,922	5,310	51,005
14	一般国道2号	西区草津本町	2,315	2,484	15,000	206	4,070	881	20,157
15	市道広島西風新都線	安佐南区沼田町大字大塚	0	105	9,279	446	2,014	490	12,229
16	西風新都中央線	安佐南区大塚西3丁目	38	438	9,737	357	3,158	1,974	15,226
17	山陽自動車道	広島IC～広島JCT間	0	89	14,153	275	3,042	7,903	25,373
18	〃	広島JCT～五日市IC間	0	84	12,510	153	2,773	6,574	22,010

資料：「平成17年度 道路交通センサス（交通量）」広島市



● 事業計画地

--- 行政区境界

① 道路交通センサス調査地点

== 高速自動車国道

== 都市高速道路

== 一般国道

== 主要地方道

== 一般県道

== 一般市道

== 鉄軌道網
(灰色部分は地下)



0 500 1000 1500 2000 2500m

S=1 : 50,000

図3-2-4 交通網と道路交通センサス調査地点図
(事業計画地周辺)

(2) 鉄軌道

広島市内の鉄軌道網は、JR線、広島電鉄及びアストラムラインで構成されている。事業計画地の最寄駅である山陽本線西広島駅及び主要な駅である広島駅の1日平均乗車人員を表3-2-10に示す。これによると、西広島駅の乗車人員数は、広島駅の約1/7となっている。

同じく最寄駅である広島電鉄宮島線広電西広島駅の年間乗車人員の推移を表3-2-11に、アストラムライン広域公園前駅の年間乗降者人員の推移を表3-2-12に示す。また、事業計画地周辺の鉄軌道網を図3-2-4に示す。

表3-2-10 山陽本線乗車人員（1日平均）

単位：人

年度	広島駅	西広島駅
平成17年度	69,796	9,326
平成18年度	70,162	9,205

資料：「第29回広島市統計書 平成19年度版（2007年）」広島市

表3-2-11 広島電鉄宮島線乗車人員（1日平均）

単位：千人

駅名	平成16年度	平成17年度	平成18年度
	乗車総数	乗車総数	乗車総数
広電西広島	5,045	4,864	4,902

※ 乗車人員は、実態調査による推計数である。

資料：「第29回広島市統計書 平成19年度版（2007年）」広島市

表3-2-12 アストラムライン乗降者人員

単位：千人

駅名	平成16年度		平成17年度		平成18年度	
	乗車総数	降車総数	乗車総数	降車総数	乗車総数	降車総数
広域公園前	406	430	411	428	390	404

資料：「第29回広島市統計書 平成19年度版（2007年）」広島市

(3) バス

事業計画地周辺のバス網は、西広島駅を中心に運行しているボン・バスと、広島市内を広く運行する郊外バスで構成されている。郊外バスの路線は北方面、西方面、東方面と分かれており、事業計画地周辺は西方面の郊外バスである。事業計画地周辺のバス網を図3-2-5に示す。

一日の運行本数（平日ダイヤ、片道を1カウントとする）は、ボン・バスが602本、郊外バス（西方面）が1,230本である。なお、事業計画地西側を走る路線は郊外バスの「市立大・五月（アルパーク）線」及び「五月が丘団地・免許センター線」の2路線である。一日の運行本数はそれぞれ15本、75本で、郊外バスの全運行本数の約7%の割合を占める。

資料：ボン・バスホームページ
広島電鉄ホームページ

